

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2019年12月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備については、分散化の方針は変更せず、相原地区については2025年度、上小山田地区については2027年度の稼働に向け、関係者と施設の建設に関する協議及び調整を進めております。並行して、施設整備の進捗状況に応じて、滞りなく資源ごみ処理を行うために必要な用地の検討を開始します。

（1）地区連絡会

2月15日（土）に第13回相原地区資源ごみ処理施設連絡会、2月19日（水）に第6回上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会を開催しました。各地区連絡会において、資源ごみ処理施設整備に関する協議及び調整状況の情報提供を行いました。また、この連絡会において、現在町田リサイクル文化センター内で処理を行っている、トレイ、紙パック類、ペットボトル等の処理について、資源ごみ処理施設が稼働するまでの暫定処理の方向性を報告しました。

2 熱回収施設等（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）地区連絡会

2月28日（金）に第22回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会を開催しました。施設稼働時に設置予定の運営協議会について、協議会設置に向けた検討スケジュール等の協議を行いました。また、資源ごみ処理施設整備の進捗報告を行いました。

（2）工事の進捗状況及び今後の予定

現在、新工場棟の地下躯体工事が概ね完了しました。引き続き、新工場棟・煙突、新管理棟の地上躯体工事を進めています。

また、施設西側の交差点改良に伴う支障物移設工事は、水道管の移設工事が完了し、1月からはガス管の移設工事を進めています。工事にあたっては、引き続き、歩行者の安全確保を徹底してまいります。

【熱回収施設等工事位置図】



【施設整備のスケジュール】

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
				現在 ↓					
設計	[Blue bar]								
第1期工事	旧管理棟・旧花の家解体工事 造成工事								
第2期工事			工場棟建築工事・プラント工事 新管理棟建築工事						
						2022年1月～ ★ 運営開始 熱回収施設等整備完了			
第3期工事						既存管理棟解体工事			
第4期工事						ストックヤード棟・外構工事			